

令和 7 年度 窯業技術研究所事業計画

1 窯業技術教育経費（360 千円）

令和 7 年度より、伝統技術伝承事業（技術講座等を開催）と統合

- ・ものづくり研究会の開催（5 月～12 月 予定）
市内企業とデザインを学ぶ学生との連携で、新たな自社製品を開発するための研究会を開催
- ・染付け講座、石膏講座等
- ・陶磁器デザインセミナー

2 新分野開拓事業（410 千円）

- ・3Dシステムを活用した試作と商品開発支援
- ・CAD講座の開催（初級コース、中級コース 予定）

3 食器デザイン展開催事業（630 千円）

- ・第30回児童・生徒食器デザイン展の開催（11月予定）
「30回記念特別賞」を新設し7点を選出

4 学校・地域の活動支援、振興センターとの連携

- ・市内小中学校の授業支援
施設見学、絵付け体験（瑞浪小3年生 6月、土岐小3年生 10月を予定）
- ・市内の高校からのインターンシップ等の受け入れ
- ・各公民館の活動支援（作陶講座等の支援）
- ・みずなみ陶器まつりの開催協力（11月予定）
- ・埼玉県朝霞市、丸沼芸術の森との連携催事の上絵転写作品の制作協力

5 依頼試験・試作業務（2,200 千円）

- ・市内事業者からの依頼を優先的に行う

6 各種協議会等への参加

- ・グリーンライフ21プロジェクト定例会、及び情報収集
- ・MINO サステナブルセラミックプロジェクトへの参画
- ・東濃四試験研究機関協議会